

## 平成 27 年度 第 13 回中仙道少年軟式野球交流大会実施要領

### ◆参加チーム

川口トニーズ（川口市）  
笹目東イーグルス（戸田市）  
戸二小ジャガーズ（戸田市）  
桐ヶ丘キラーズ（北区）  
城北メッツ（北区）  
中村ウィンズ（練馬区）  
早一ファイトボーイズ（練馬区）  
大山キングス（板橋区）  
高島ファイヤーフライ（板橋区）  
中板橋ボーイズ（板橋区）  
仲宿イーグルス（板橋区）  
仲宿ファイターズ（板橋区）  
成増第二ライオンズ（板橋区）  
富士見クラブ（板橋区）

### ◆クラス

小学 4 年生以下（必ず 4 年生が含まれること）のチーム。  
原則として、単独チームであること。

### ◆試合方法

トーナメント方式とする。  
全チームの試合回数が 2 回以上となるよう一回戦等で敗退したチームによるトーナメント戦（特別戦）を併せて実施する。  
試合は、自主対戦方式（練習試合同様、互いのチームが連絡を取り合い、日時・会場を決めて実施）とする。  
ただし、決勝戦等は、事務局が日時・会場等を調整し、当該チームへ通知する。

### ◆大会期間

平成 27 年 11 月 7 日（土）～12 月 20 日（日）の期間とする（最長期間、この間に終了）。  
※各試合はトーナメント表に記載の「実施目標日」を目標に実施する。

## ◆会場

参加チームが確保しているグラウンドを使用する。

ただし、本戦決勝戦等は、事務局が用意する。

また、大会期間中に事務局が用意したグラウンドを使用することができる。

## ◆抽選会、開会宣言、閉会式等

抽選会は、代表チームにより厳正に行い、ホームページへ掲示する。

開会式は実施せず、最も早く実施される試合の開始に合わせて開会宣言を行う。

決勝戦終了後、表彰式及び閉会式を行う。

### 【抽選手順】

- ① トーナメント表を7チームずつの2山（A山、B山）に分ける（合計14チーム参加）
- ② 参加チーム数の多い板橋区7チームを偶数番号とし抽選を行う。
- ③ 2チーム以上参加の市区は一回戦で同一市区チームと対戦することがないようにA山、B山に分ける抽選を行う。
- ④ 次に③のA山のグループの抽選、B山のグループの抽選をそれぞれ行う。
- ⑤ 残ったチームの抽選を行う。

## ◆大会参加費

1チーム：4,000円（各賞、会場、大会運営事務等に支出）

## ◆表彰

### 《団体表彰》

優勝チーム：優勝旗（若鷹旗）、優勝カップ（中仙道杯）、優勝盾、賞状

※優勝旗は複数の交流大会持ち回り、優勝カップは中仙道杯（複数クラス等）持ち回りです。

準優勝チーム：準優勝盾、賞状

第三位チーム、第四位チーム：盾、賞状

特別戦勝利チーム：特別賞盾、賞状

特別戦第二位チーム：盾、賞状

### 《個人表彰》

本戦準決勝以上及び特別戦決勝を対象に以下の個人賞を授与

最優秀賞：メダル（優勝チームから選出：1名）

優秀賞：メダル（準優勝チームから選出：1名）

敢闘賞：メダル（第三位、第四位、特別戦第一位、特別戦第二位の各チーム：各1名）

ホームラン賞：賞状（主審がホームランと認定した場合に限る）

#### ◆連絡方法

大会の連絡及びチーム間の試合日程の調整等は、原則として電子メール及び携帯電話を使用するため、電子メールアドレス及び携帯電話番号を参加チームで情報共有する。  
情報共有された電子メールアドレス等は、大会の運営及び参加チーム間の交流以外に使用されないよう取扱いに十分注意すること。

#### ◆大会の進め方

- ①抽選終了後、事務局はホームページにトーナメント表（確定版）を掲示する。
- ②トーナメント表の対戦相手へ連絡し試合日程・会場を連絡し決定する（雨の場合等に備えて予備日程も打ち合わせください）。
- ③試合日時・会場を事務局へ電子メールで連絡する。
- ④事務局はトーナメント表へ試合予定を入力しホームページに掲示する。
- ⑤試合を実施する（ベース、ラインカー等の試合用具は両チーム協力して準備ください）。
- ⑥勝利チームは、試合結果をホームページに掲示されている「記録票」へ記載し、事務局へ FAX または電子メール（PDF 添付）で送付する（記録表を撮影しての送付は不可です）。
- ⑦事務局はトーナメント表へ試合結果を入力しホームページに掲示する。
- ⑧本戦準決勝戦・決勝戦、特別戦決勝戦は事務局が日程を通知し実施する。  
ただし、試合日程の関係等で決勝戦以外を自主対戦方式で実施する場合がある。

※ホームページの更新は、上記③または⑥の連絡を受けてから1～2日が目安です。

#### ◆大会ルール（ローカルルール関係）

##### ①試合時間

70分5回戦

※審判団は時間管理をお願いします。

※原則として、いわゆる「勝ち逃げ」は適用しませんが、そのためには試合会場の使用時間も考慮しなければなりませんので、時間に余裕がない場合は、両チーム協議の上、試合時間等の調整をお願いします。

##### ②延長戦

特別延長戦（0アウト満塁、継続打順）を原則として1回行い、それでも決着がつかない場合は、最終回の選手9人によるジャンケン等で決する（決勝戦は特別延長戦2回を上限に実施）。

##### ③コールドゲーム等

コールドゲームは、3回10点、4回7点とする。

雨天等の場合、3回を終了した場合、試合は成立したものとす。

#### ④審判

- ・原則としてセルフジャッジによるチーム審判制（両チーム2名ずつ）
- ・主審は審判団の互選による。
- ・必要に応じ事務局及び参加チームからの審判派遣を行う（事務局から派遣依頼があった場合はご協力をお願いいたします。）。

#### ⑤グラウンドルール

塁間は21m、投本間は14mとする。

試合開始前に審判団及び両チーム監督は試合会場のグラウンドルールを確認する。

#### ⑥特別ルール

- ・ボークは1回目注意（不利益は審判団の判断で取り除くことができる）、2回目から適用する。
- ・選手に代わってユニホームを着用した監督・コーチ（30、29、28に限る）によるランナーコーチを認める。
- ・ベンチに入るコーチ、マネージャー等の人数に制限を設けない。
- ・交流大会の趣旨を理解し、相手チームのファインプレーも称える等交流試合に相応しい試合を行う。

#### ⑦使用球種

ケンコーC球（試合毎に1チーム2球用意、練習試合と同様）

#### 【重要】本大会の運営原則

- ・本大会の運営は、役員会の下、構成員の無償の協力によって運営する。
- ・大会ルールは、2015年度公認野球規則を原則とし、ローカルルールを優先する。
- ・参加チーム及び審判は、雷等に十分注意して、安全に試合運営すること。
- ・参加チームは保険加入することとし、大会中の怪我及び事故等について、主催者（大会）は、一切の責任を負わない。

以上、

#### 《連絡先：試合予定・試合結果送付先》

中仙道少年軟式野球交流大会 事務局

⇒ アドレス等は別途周知